



「おおきな心と おおきな夢で あいのあふれる網高を みんなで創っていこう！」

祝 10周年

創立記念日特集

10年間の実いを未来へ

10月19日は、大網高校の創立記念日で今年10周年を迎えます。

いきなりですが、みなさんは大網高校についてどれだけ知っていますか。

1 創立記念日(10月19日)について

平成19年10月19日付けの千葉県報に大網高等学校の創立が掲載されたため、この日をもって創立記念日とされました。

2 校章の由来について



本校の校章は、太くたくましく成長した幹に、大きく枝を上げた「杉」の形のシルエットをデザイン化したものです。

杉は、いったん大地に根を下ろすと、しっかりと裾を広げながら天に向かってまっすぐに育ち、樹齢は数千年にも達します。

杉をモチーフにすることで、生命を尊び、自然を大切にすることができる生徒の成長を願うとともに、二つの杉を配置することによって、二つの校訓(協調・創造)の調和、二つの前身校の統合を象徴しています。

3 校章のデザインは誰が?

校章は、デザイナーにより提案された6点の図案から、生徒・職員による全校アンケートを経て選定されたものです。

4 校訓

「協調」「創造」

「協調」とは、互いに励まし合いながら協力し、調和をはかること。

「創造」とは、深く探求して考え抜き、新しいものを創り始めること。

5 校歌の曲名

「萌黄の丘に」*萌黄(もえぎ)。校章の「高」の文字をはさむ4つのマークの色です。

6 校歌の作詞・作曲者名

作詞・作曲 小島高弘さん
(こじま たかひろ)

主に、FMのラジオ番組等に御出演されています。



7 大網高校の誕生

平成20年4月1日開校(今年で11年目)
旧県立山武農業高校と旧県立白里高校が統合して、大網高校が誕生しました。

現在は、旧山武農業高校の敷地を使用しています。旧白里高校は、現在県立大網白里特別支援学校です。

当時は、白里高校の生徒全員が、現在の校舎に移動してスタートしました。

8 大網高校の卒業生数(H29年度末現在)

「松風受けて 坂を駆け上がり 陽光射す 萌黄の丘に」と声高らかに校歌を歌って巣立った卒業生は、2,256名。

9 岩崎 章校長先生は何代目?

平成28年4月1日に着任された、大網高校第5代目の校長先生です。

数学の先生です。





「おおきな心と おおきな夢で あいのあふれる網高を みんなで創っていこう！」

創立記念日特集号 (2)

【生徒が考えた網高スローガン】

**おおきな心と
おおきな夢で
あいのあふれる網高を
みんなで創っていこう**

この網高スローガンが意味するところは次の通りとなります。

「おおきな心」

誰にでも親切に挨拶が飛び交う気持ちのよい学校づくりのために欠かせない心。

「おおきな夢」

大きな目標・夢を持ってこそ頑張ることができる。

「あいのあふれる網高」

校訓の「協調」からきている。お互いに励まし合い協力するには愛が必要。

「みんなで創っていこう」

校訓の「創造」から。自らいろいろなことを考えて何かに生かせる人になる。



平成28年度まで、生徒昇降口上の壁面に掲げられた網高イメージスローガンの書かれた横断幕。

現在は、台風の影響でひもが切れてしまったために安全面を考慮し、横断幕は外してあります。



大網高校の教育活動等を紹介する「学校案内」の表紙に、網高イメージスローガンが書かれていることを御存知でしょうか。

表紙に登場する生徒の写真は、代々の生徒会役員の生徒たちですが、「生徒が考えた網高イメージスローガン」の文字は、変わりません。

これからも大網高校の先輩たちが考えたこのスローガンと込められた意味を大切にして欲しいものです。

【同窓会から記念のボールペン贈呈】

創立10周年を記念して、本校同窓会（会長 積田美広 様）が生徒や職員にボールペンを贈呈してくださいました。創立10周年の思いを胸に、大切に使いましょう。

